



# の園だより

令和3年4月1日

春明保育園

## 保育目標

- ・ 挨拶のできる子
- ・ 心身ともに健康な子
- ・ 思いやりのある子
- ・ 自ら考え、進んで行動できる子

園庭のプランターでは、子どもたちが昨年秋植えたチューリップの花が満開となって咲き誇っています。

保護者の皆様、お子様のご入園、ご進級おめでとうございます。17名の子ども達が6か所の小学校へと旅立ち、新たに20名の元気なお友達を迎え、総勢86名で新年度をスタートすることができました。

今年度は、新型コロナウイルス、変異型ウイルス感染症に悩まされない1年であることを祈るばかりです。

全体保護者会でお話したのですが、春明保育園の保育は、児童憲章、保育指針、世田谷区のガイドラインの考え方を基盤に据え、子どもを中心とした「見守る保育」の考え方をとりいれています。

見守る保育は、環境を通して子どもの発達を促すことを目的としています。遊びの環境をより整備していく予定です。「子ども達の通いたい保育園」、「保護者が通わせたい保育園」、「職員が勤め続けたい保育園」を目指していきたいと思っております。そして、ご家庭と園とが一層連携し、共に力を合わせた園運営を進めていこうと考えています。詳しくはお渡しする重要事項説明書をご覧ください。

今年度も園運営にご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

今年度の伝言板は、藤森平司先生提唱の「**見守る保育**」についてその理念、内容、方法などをお伝えし保護者の皆様と子育てについて共有し「春明っ子」を育てていきたいと思っております。

### 4月の伝言板「見守る保育の理念(基本的な考え方)」

子どもたちの発達はそれぞれで、全ての子どもに同じことをすることが平等ではなく、それぞれの子どもの発達段階を捉え、時には見守り、援助が必要ならばしっかり向き合うということを行なうことです。見守るという言葉には、単に見ているということではなく、「見る」＝「一人ひとりを理解する」ということ。そして、「守る」＝「適切な援助をする」ということです。「やってあげる保育」ではなく、**子どものやりたいことを引き出し保障するための保育**です。さらに、「みまもる」は、子どもが意欲や好奇心を持つための安全基地としての存在であり大切にされているという気持ちが持てるように、求められた時にはいつでも手が差し伸べられるような「保育」の精神を表しています。

## 行事予定

- 8日(木) 消火・避難訓練
- 14日(水) 0歳児健診・身体測定(0歳児)
- 15日(木) 誕生会(幼児クラス対象)
- 20日(火) 身体測定(1歳児～5歳児)
- 28日(水) 0歳児健診

## 4月生まれのおともだち

- みおちゃん (1さい) つむぎくん (1さい)
- めぐみちゃん (2さい) いとちゃん (2さい)
- ゆりちゃん (3さい) かえでくん (4さい)
- なつむくん (4さい) そうすけくん (4さい)
- けいたくん (5さい)

### 退職する先生:

近藤 昌孝(保育士)

### 講師の先生: 手塚武(身体を鍛えよう)

アダム・ミグワイア(英語であそぼう)

### 新しく入る先生:

落合 笑子(保育士)

稲田 裕子(事務)

### 個人面談について

当園では個人面談を実施しています。日頃のご家庭での様子、園での様子などを通じて健やかなお子様の成長を支援していくことがねらいです。

今年度は保護者の皆様が必要な時期にお声かけいただく方式にしていきたいと思っております。ご希望のある方は遠慮なく担任までお知らせいただくと幸いです。よろしくお願いいたします。

### 写真販売(ウェルキッズ)について

今年度も日常の子ども達の姿を保護者の皆様に見ていただけるようカメラマンの依頼をしております。集合写真についてですが、各クラスによって状況が異なるため、撮れるタイミングで撮っており、集合写真がないクラスもございます。ご了承ください。